潜在を顕在化する
奇跡のツール 「StiLL」

第4回
「StiLL事例研究フォーラム」
2009/8/20

株式会社アイエルアイ総合研究所

■□ 「事例研究フォーラム」プログラム □■

■ごあいさつ			
株式会社アイエルアイ総合研究所	**～ 13:30 – 13:40 ～**		
第一部　事例紹介	**～ 13:40 – 14:30 ～**		**P2～8**
■システム事例紹介 I　--- システム名：業務プロセスシステム化 Mail･FAX連動「住宅設備機器メンテナンス販売システム」---			
①「ビジネスプロセスシステム化新発想事例」概要紹介			
②作成プロセスとその評価について			
■ Q&A			
～休憩（15分）～	**～ 14:30 – 14:45 ～**		
■システム事例紹介 II　--- システム名：「報連相MaiII付き業務日報システム」	**～ 14:45 – 15:20 ～**		**P9～15**
①システム概要紹介			
②作成プロセスとその効果について			
■ Q&A	**～ 15:20 – 15:35 ～**		
～休憩（15分）～			
第二部	**～ 15:35 – 15:40 ～**		
■自己紹介 コーナー			
■「StiLL-X」How to Use のご紹介	**～ 15:40 – 16:10 ～**		**P16～19**
「開発プロジェクトコンセンサス」ハウツーテンプレート内容紹介、操作方法 説明			
■ Q&A			
■「StiLL-X」機能紹介　StiLL Loader　結城	**～ 16:15 – 16:45～**		**P20～22**
■ Q&A			
■おわりに	**～ 16:45 – 16:55 ～**		
～フォーラム終了～			
■事例研究フォーラム交流	**～ 17:00 – 17:30 ～**		

◆ システム事例紹介Ⅰ◆

2009/8/20

システム名　住宅設備機器メンテナンス販売システム

会社名　　レンジフードメーカー 様
業種　　住宅設備機器販売業
所在地　　神奈川県

■システム概要-1

＜導入背景と狙い＞

当社はレンジフードのメンテナンスを主に実施する企業です。
最近では、住宅やマンションの年数経過とともにその需要に応え、レンジフードのリフォーム業務を行っています。
システム化はお客様の情報、受付情報等を得意先毎、ファイル単位に表計算ソフトＥｘｃｅｌにて管理していました。

当初は小規模にて行っていましたが大口取引先を獲得したため、急激に件数をのばしておりＥｘｃｅｌでの管理が
得意先毎に分かれている状況では難しくなり、情報を一元化のデータベース構築を、今のソフトや人材のリソースを
活用して構築可能な方法がないかさがしていました。

＜導入の経緯＞

当社のグループ会社内システム部隊にて対応できるか相談をもちかけたところ、費用がものすごく
掛かるといわれ実現は困難とのことでした。現場ではエクセルを使って行う業務、エクセルに慣れている担当者が多く
これをベースに容易に作成できるものがないかインターネットで調査し『アイエルアイ総合研究所』が検索されました。
講習会に参加し、ソフトの利便性を確認し、費用が他社に比べて割安ということもあり導入することにきめました。

■システム概要-2

＜システムの概要＞

レンジフードの引き合いから工事完了までの一連のプロセスをデータベース一元管理し、グループ会社内システムへのデータ連携、外部工事店への情報携帯電話連携、見積書簡易の作成、得意先へのFAX（『信乃助 EX』）ダイレクト配信ができるようになりました。

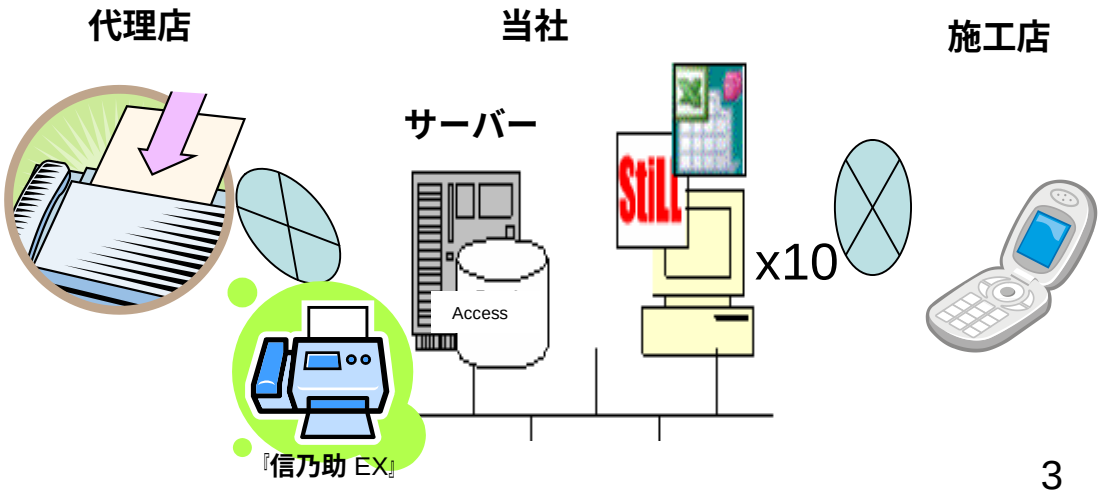
＜システムの特長･成果＞

レンジフード交換業務について得意先、当社、工事店の情報を管理し、見積結果や工事依頼等の用紙はシステム上からダイレクトにＦＡＸ送信を行うことにより紙にだしてＦＡＸ端末の前にたち送信する手間が削減しました。
またシステム内に各得意先の価格、宛先、名前を登録しておくことにより入力不備、漏れ等の品質向上にも繋がっています。
導入する前の倍以上のデータ処理が同一人数で実施できました。

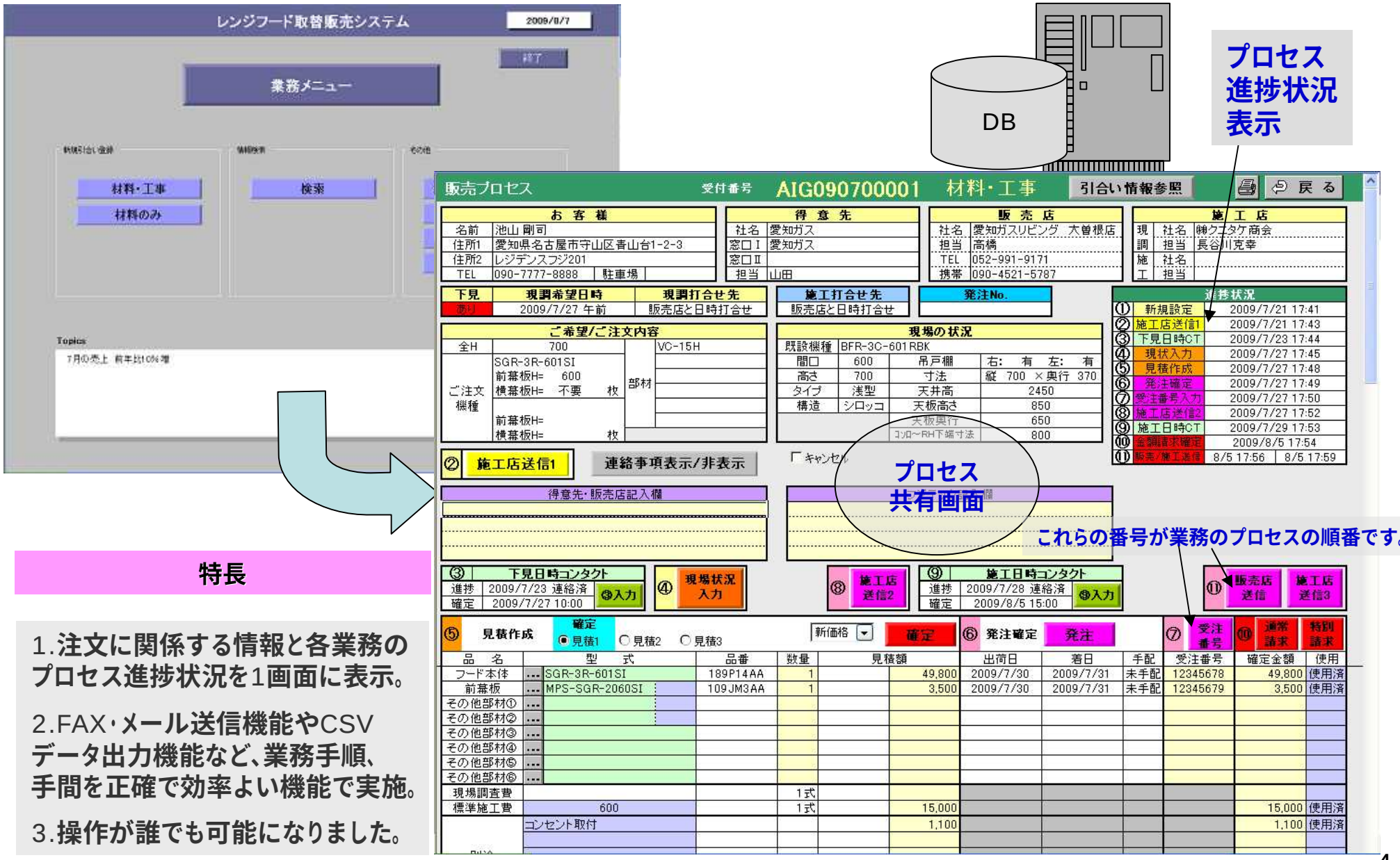
＜今後の展望＞

工事店にはシステムにて入力した情報（工事依頼書）をダイレクトにＦＡＸ送信を行い、現場を調査した結果、進捗を工事店からＦＡＸにて受け取っていますが今後は工事店とネットワークで「StiLL-Ｘ」のWebシステムで工事店のPCから当社のシステムを閲覧、入力、更新ができるよう当社と施工店で仕事の共有化を図りたいと思っています。（SBCミドルウェアGo-Global活用予定）

又、データベースをSQLserverに変更する予定です。



■ユーザー事例①　「住宅設備機器メンテナンス販売システム」概要



特長

1.注文に関係する情報と各業務のプロセス進捗状況を1画面に表示。

2.FAX・メール送信機能やCSVデータ出力機能など、業務手順、手間を正確で効率よい機能で実施。

3.操作が誰でも可能になりました。

■各プロセスのシステム概要

①新規引合い登録

■概要

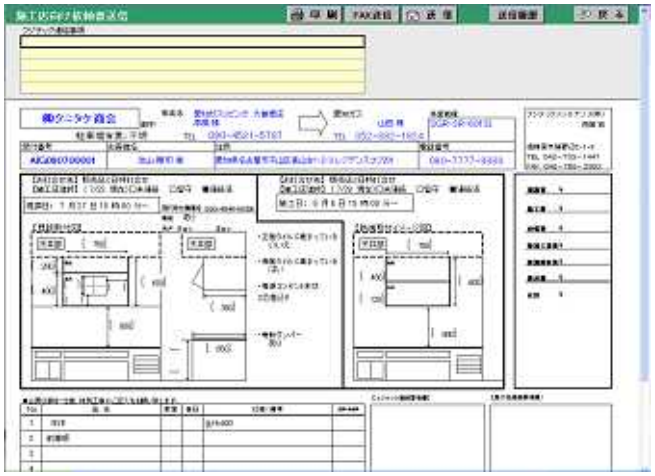
販売店から送られてきた
施工依頼のFAXをもとに、
引合い情報を登録。

受付番号を自動採番

②施工依頼書送信

■概要

引き合い情報を記載した
施工依頼書を施工店へ
FAX送信。

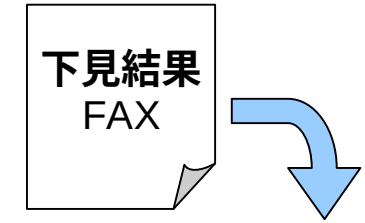


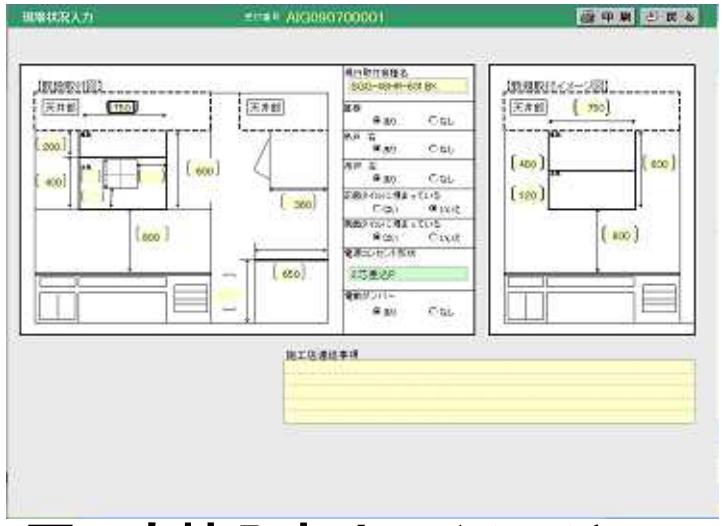
担当者の携帯電話へ同時
メール送信。

③現場状況入力

■概要

施工店からFAXで送られてきた
施工現場の下見結果を入力





図に直接入力するイメージで
わかりやすいインターフェイス

■各プロセスのシステム概要

④見積作成

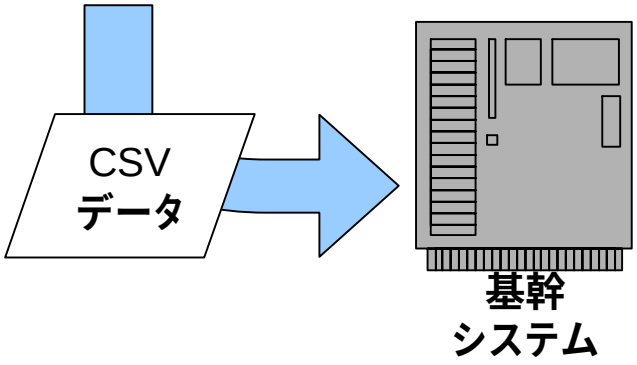
■概要

下見結果を基に見積作成。
→見積書を販売店へ
　FAX送信。

⑤発注確定

■概要

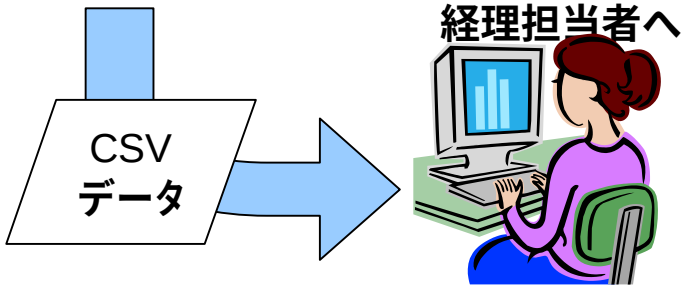
必要な製品･部材の発注
データを入力
→基幹システムに渡す
　CSVファイルに出力。



⑥ 確定金額登録

■概要

工事完了後、実際にかかった
費用を確定金額として登録
→調整後 請求用データを
CSVファイルに出力。連携



■作成プロセスとその評価

【システム企画】
・現状のExcel管理からの脱却→新システム構築。業務改善（ペーパレス化。類似入力処理の削減）
※Excelで管理表やデータを手動や数式で制御していましたがだんだん制御不能になってくる状況をなくしたい。限界がある。
【要件定義】
・各得意先注文情報のデータベース一元管理。見積書、依頼書帳票を端末よりＦＡＸ送信。
・入力した注文情報を基幹システムへデータ連携。
【開発期間、コスト・技術】
・約3.5ヶ月。開発担当者：StiLLエキスパート。（ILI総研）

【検証、テスト稼動】
・プロトタイプにて約1ヶ月。納品システムにて約3ヶ月。実環境で約1ヶ月稼動確認を行いました。
・業務が元々複雑であるためシステム化後の希望仕様と異なるところがあり検証に時間を要しました。
【本稼働】
・テスト運用にて確認後、現在稼働中です。

【追加、修正】
・実運用後の操作性の細かい要望を後から追加依頼予定。
・販売情報等のデータ分析を社内の人間で実施しています。

【継続性】
・社内でシステムのメンテナンス行える人材の育成。
・施工店等の外部協力会社とのシステム共有使用。

■ユーザー事例①　「住宅設備機器メンテナンス販売システム」　開発ポイント

「StiLL」のシステムポイント

Excelのシステム～Web システムまで

様々なシステム事例：Excel・Access・DBシステムCSV、TXT、Webシステム等

Excelプラットフォーム 新開発手法
①ユーザーの作成したExcelシートを元に
②動く要件定義書によるスパイラル型設計・開発

他ソフトと連携するシステムデザイン

①豊富なExcelコンテンツ
②様々な業務に合った「StiLL」コマンド

システム稼動後の改善（修正・追加）がスムーズ
①修正・追加依頼可
②データベースのデータ活用自由自在!!

システムポイント実施内容

CSVファイルで基幹システムと連携

データはAccessおよびCSVにて管理しています。
基幹システムに渡すCSVデータを出力する機能を作成、データ連携を可能にしました。

Excel機能を活かしたシステム　プロセス共有
ビジネスのプロセスをデザインしたシステム。

お客様の資料を元にプロトタイプを作成、ユーザーの方に確認して頂きその都度調整を行ないながら仕上げました。

「StiLLMail」やFAXソフトと連動した送信機能

「StiLLMail」や『信乃助 fax』と連動、情報を登録した工事店担当者へFAXや携帯メール送信できる機能を作成。

データを活用した集計システムをお客様が作成

本システムのデータを使った集計システムをお客様が作成・活用されています。
「オンサイト開発サポート」による開発支援を実施しました。

◆ システム事例紹介 II ◆

システム名　「報連相Mail」・「お礼Mail」発信　業務日報システム

会社名　株式会社○○○
業種　ソフトウェア開発･販売業
所在地　東京都渋谷区恵比寿

■システム概要

＜導入背景と狙い＞
担当者が自分の仕事の一環として入力する。管理のためのシステムでもあり実務的にも利用でき、便利なシステムをというコンセプトの元 StiLLを利用して作成しました。

業務内容を日々入力や参照することで、進捗を確認、意識し、今後の見通しを立てながら行動を行うこと、入力内容を即時メールすることで、入力者の手間を省き、また、上長が外出していてもメールにて行動を把握できるようにすること、そして入力内容をDBから抽出してプロジェクト毎の工数を集計、交通費精算などにも役立てられるなどが狙いです。

＜課題＞
それまでのExcel日報の場合
①日々の報告が滞りがちになり、定着しない。
②タイムリーに確認できないため電話にて確認するため、日報がなんのためにあるのか疑問がわく。
③せっかく記入したデータを活かすには項目が適切で、記入されていて、そのセクションの全員が実施が必要。

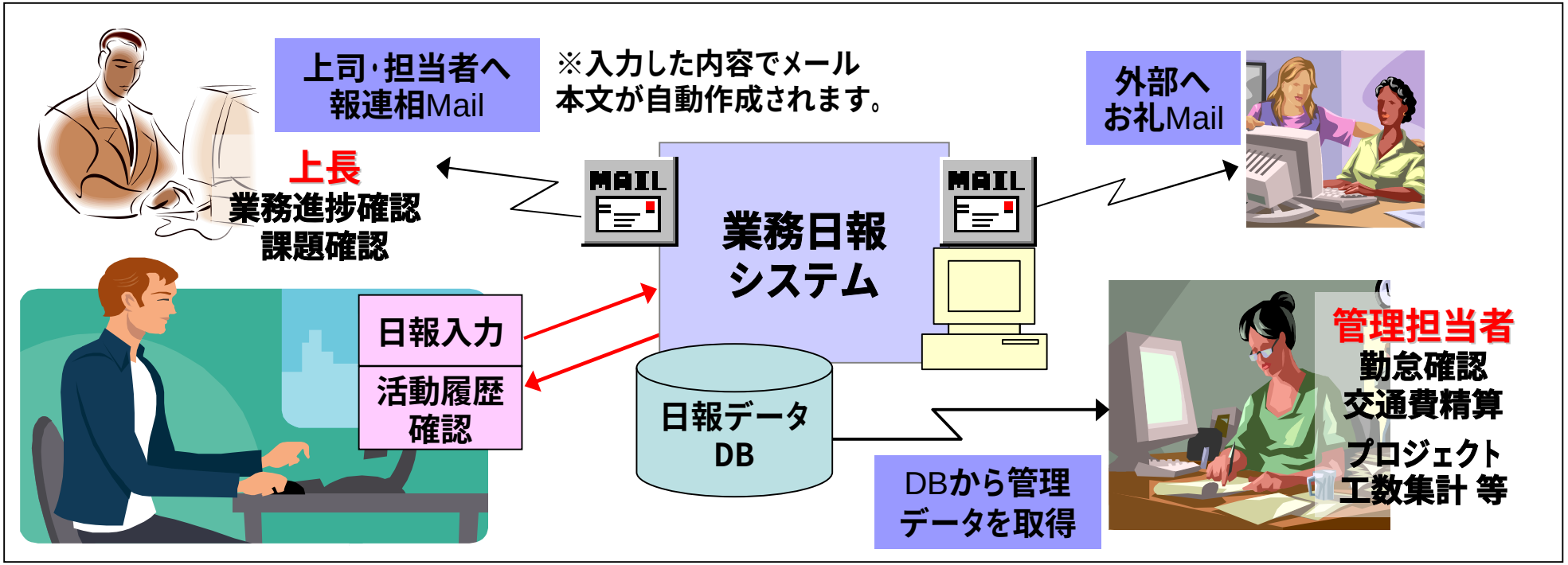
■システム概要　　業務日報システム

＜導入の経緯＞

当時ちょうど「StiLL」の新バージョンが完成しました。その時に「StiLL」の新機能--Mail送信機能が完成しました。早速新機能を利用して開発、「業務日報システム」を開発･稼働･改善をしてきました。

＜システムの概要＞

◆プロセス　① 担当者がそれぞれ日報を入力、入力内容はDBに登録、履歴確認もOK!
② 入力した相手先が初対面だったり必要に応じてお礼メール等可能。
③上司への報連相メールを自動作成。日々の進捗管理が行える。
④登録データは社内の管理担当者が抽出して利用、各種業務に活用。



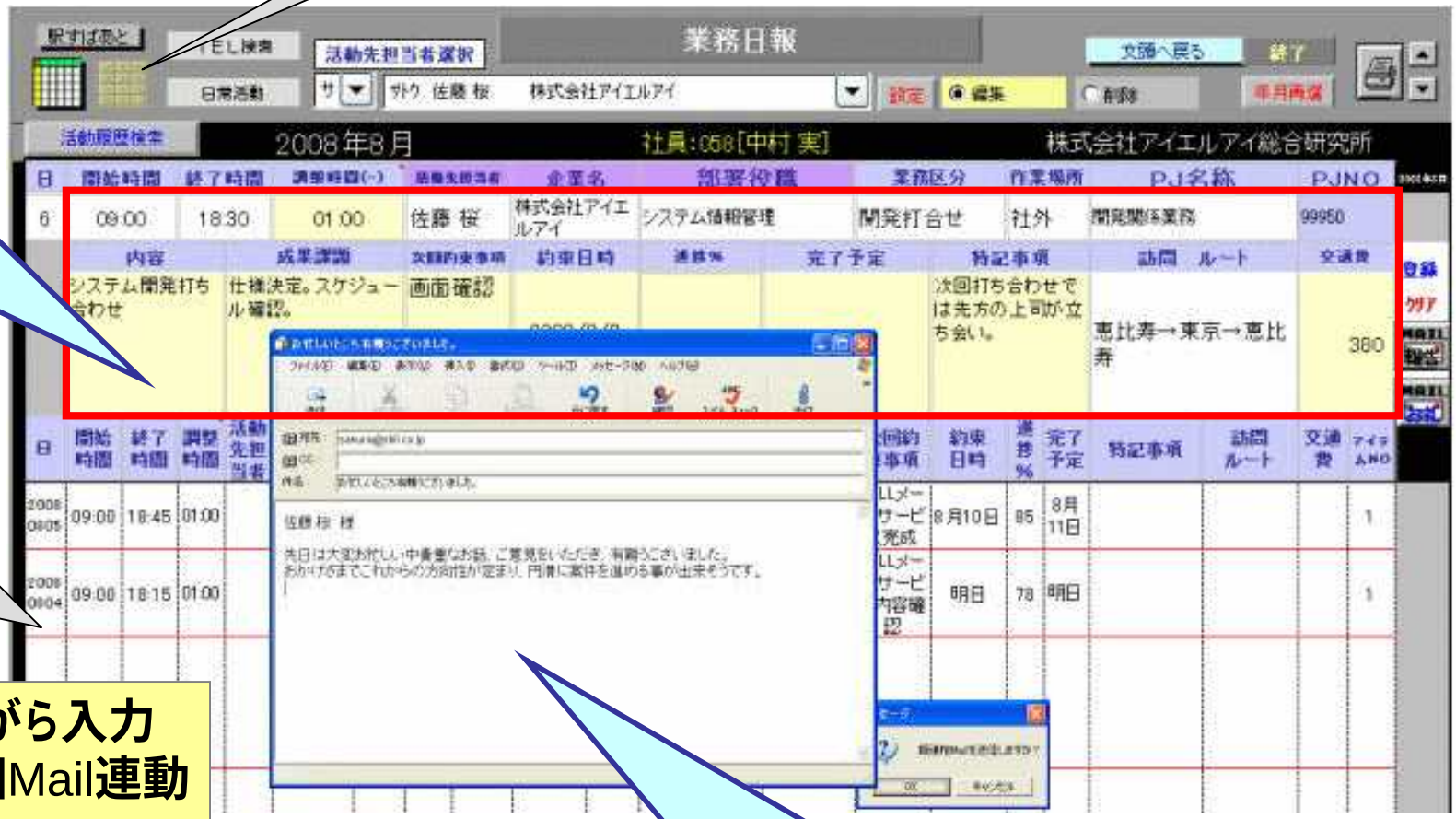
■システム図 1- 入力画面

電卓も起動可

この画面から勤務時間･お客様･プロジェクト等の　　業務内容入力、メールなど発信します。

①赤枠内を入力します。自由入力部分はセルの色がベージュになっています。色の付いていないセルはリストから項目を選択します。

前日までの入力分が画面下部に表示され、確認が容易です。



1.入力履歴を見ながら入力
2.お礼Mail、報連相Mail連動
3.活動履歴参照
4.プロジェクト活動履歴
5.プロジェクト原価把握

と多機能な日報システム

②入力完了後に「登録」ボタンをクリックすると、お礼メールの作成確認メッセージが出てきます。「はい」を押すと自動的に宛先と本文がセットされたメールが作成されます。

■システム図 2- 活動履歴画面

下図のボタンをクリックすると、過去の入力内容を一覧画面で確認することができます。内容による絞込みが可能です。

「活動先担当者」または「プロジェクト」でデータを絞り込んで一覧表示することができます。

印刷ボタン

■システム概要

＜システムの特長･成果＞

①特長

1.**入力履歴を確認しながら入力可。**

2.**お礼**Mail、**報連相**Mail**連動。（入力データがメールに反映）**

3.**活動履歴をお客様毎、プロジェクト毎に参照。（他担当者の履歴も同時参照可）**

4. **プロジェクト原価を把握。**

その他　経理担当者が「StiLL」**を使って交通費の基礎データを**DB**から抽出して集計。**

②成果

･**担当者は報告が報連相メールで簡単に**

･**報告確認も上司がメールでスムーズに**

･**プロジェクトの工数随時把握可**

･**別途名刺情報と連動しているため入力データが更に活用でき他業務で利用している。**

③課題

･**何かバグがあるらしい**

＜今後の展望＞

･**他の人に追加、変更をしてもらうため引き継ぎ中**

■作成プロセスとその評価

【システム企画】 課題解決
・プロジェクト毎の工数集計
・Mail によるコミュニケーションをはかりたい

【要件定義】
・Excelでイメージ作成　入力画面　集計表等
・シート上に条件や注意事項を打合せしながら作成・・・・開発副担当に伝達。

【開発期間、コスト・技術】
・5日でプロト作成 → 打合せ仕様固め →さらにプロト作成 →打合せ仕様固めテスト
延べ10日位で開発完了
・企画担当者は業務実務・マネジメント精通、決定権あり。開発正・副担当者はStiLLエキスパート

【検証、テスト稼動】
・テスト環境で約1週間でテスト稼動を行いました。
・集計関係は1ケ月のデータで確認しました。

【本稼働】
・テスト運用にて確認後、現在稼働中です。

【追加、修正】
・操作性の細かい点など2,3点を修正し、より使いやすいインターフェイスを実現しました。
・デフォルトのMail文章の内容の改善を実施しました。

【継続性】
・いつも実施しているので常にウォッチしています。

■ユーザー事例　「業務日報システム」

「StiLL」のシステムポイント

Excelのシステム～Web システムまで

様々なシステム事例：Excel・Access・DBシステムCSV、TXT、Webシステム等

Excelプラットフォーム 新開発手法
①ユーザーの作成したExcelシートを元に
②動く要件定義書によるスパイラル型設計・開発

表現力豊かなシステムデザイン

①豊富なExcelコンテンツ
②様々な業務に合った「StiLL」コマンド

システム稼動後の改善（修正・追加）がスムーズ
①修正・追加依頼可
②データベースのデータ活用自由自在!!

システムポイント実施内容

Excel+「StiLL」+ Accessを活用

①C/S システムで稼働、データベースは当初Accessを利用。
② MailはOutLook 又はベッキーで動作しています。

他のシステムを参考にしてExcelで荒いデザイン それを元に作成。

①作ってはテスト、作ってはテストにて開発
②実際の操作する人に使ってもらって仕様を固めました。

入力を楽に、Excelの機能や「StiLL」で工夫

① リスト選択入力、ボタン入力等
②セルを選択したときセルの色が変化、担当が使いやすい、わかりやすい表現をしました。

機能追加に対応しやすいプログラム作り。

①Mail文章の改善。
②データ集計は管理者が「StiLL-X」でデータダウンロードをし、確認や集計を実施しています。

「StiLL-X」How to Use ご紹介

ただいま準備中! 2009/8/26順次スタート

「StiLL-X」How to Use

ハウツーテンプレートシステム説明は事例研究フォーラム(8/20、9/4実施予定)にて実施します!

IT活用リテラシーツール

適応種類 StiLL Developers、Professional or Standard
自分で作る or ハウツーテンプレートを買う

ダウンロード(無料)していろいろ試してみる!

購入して使う

直して使う!

システム開発ツール

適応種類 StiLL Developers or Professional
社内開発する or 開発を依頼する

どんなシステムが構築可能か確認する!

社内開発か!

依頼するか!

「StiLL-X」How to Use ただいま準備中! 2009/8/26順次スタート

戻る

ハウツーテンプレートシステム説明は事例研究フォーラム(8/20、9/4実施予定)にて実施します!

IT活用リテラシーツール

適応種類 StiLL Developers、Professional or Standard
自分で作る or ハウツーテンプレートを買う

システム開発ツール

適応種類 StiLL Developers or Professional
社内開発する or 開発を依頼する

※作成、利用する方は StiLL Developers、Professional、又はStandard版、利用のみの場合はStiLL 共有版をExcelにアドインします。

StiLL体験セミナー又はStiLL デザイン研修にて「StiLL-X」をご修得下さい!!!

ハウツーテンプレート(サポート付き)は8月から順次
ダウンロード及び発売開始いたします。
別途「StiLL」×利用人数分 が必要です。(消費税別途)

■ハウツーテンプレートの活用■

1. プレゼンテーション D-P-S
   アドホックなプレゼン
   Excel+「StiLL」+PPT
   サンプルテンプレート無料ダウンロード
2. 開発プロジェクトコンセンサス D-P-S
   プロジェクト推進合意
   ハウツーテンプレート 10,000-/1sys
3. ファイル共有メニュー
   見積書作成から参照の共有システム化
   サンプルテンプレート無料ダウンロード
4. 共有システムファイル
   就業規則・会社カレンダーCSVファイル
   ハウツーテンプレート 無料-/1sys
5. Excelデータ集計

社内で開発する場合
StiLL デザイン研修やオンサイト開発サポートを
ご活用下さい。又、開発を依頼する事も可能です。

■開発対象システム■

① 小規模基幹販売・生産システム
   オーダーメイド(パッケージにないもの)
② 基幹連動ビジネスプロセスsys
   基幹連携受注・売上以前プロセス
③ 部門システム 仕事ノウハウ入り
   顧客情報システム等
④ 情報系 SBC環境2008 Server
   トータル部門業務支援システム
⑤ 文書の標準・システム化
   検索・共有等 運用業務メニュー
⑥ ERP・業務・業種パッケージ連携
   デザイン自由自在!!
   基幹では作りづらいデータ発生源入力等

StiLL「開発プロジェクトコンセンサス」ハウツーテンプレートの使い方

- ご利用環境：**StiLLv9.1 以降のインストールが必要です。**
- ご利用手順：

① テンプレートファイルをお使いのPCにダウンロードします。
（ページ下部に記載のURLからDL可能です。保存先フォルダーはどこでも可）

② そのファイルをエクスプローラから開きます。
まず、画面に表示される年月を設定します。
「表年月選択」にて、表の開始年月をリストから選択します。
以降の月は自動的に設定されます。
次に、プロジェクトのデータを入力します。

年月を選択すると、表の開始年月がセットされます。

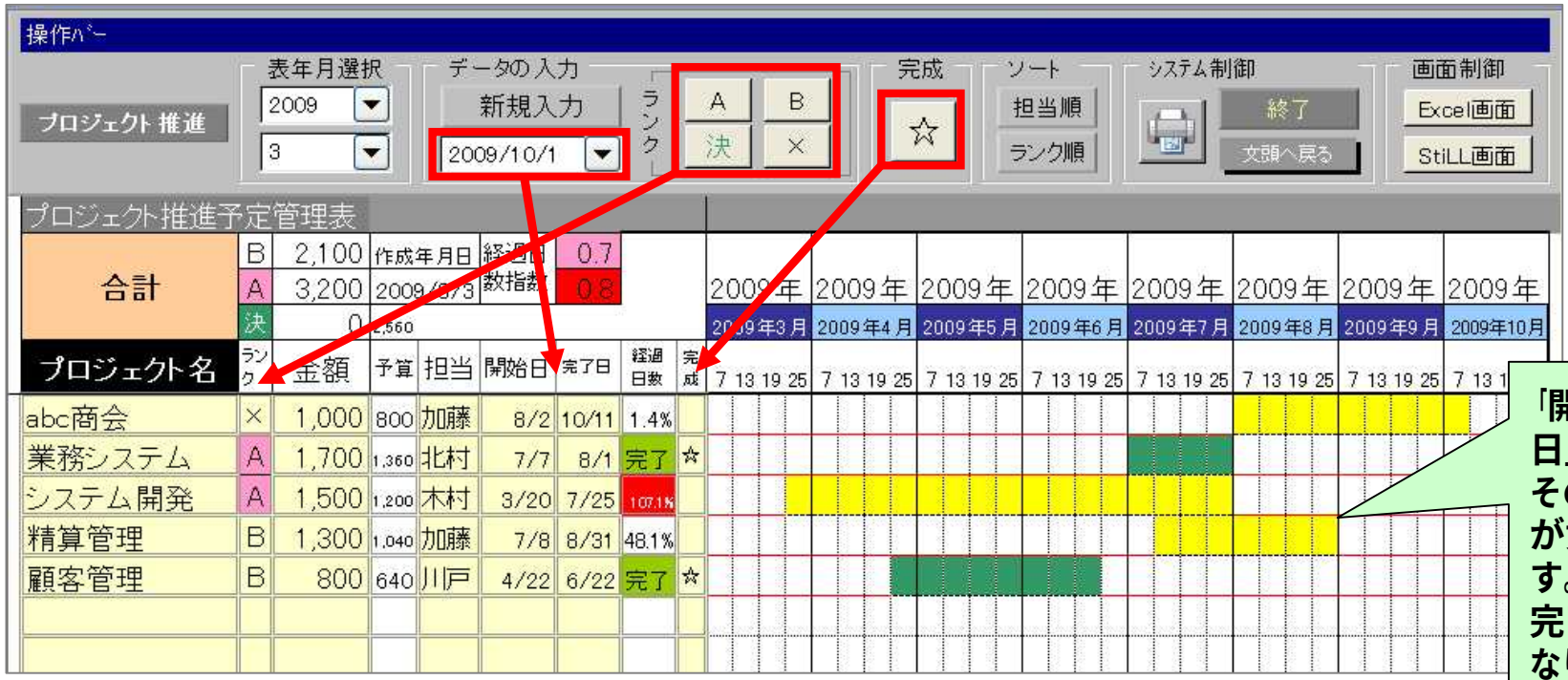
「ハウツーテンプレート」の特色として、システムカスタマイズの為の画面制御ボタンが用意されています。「Excel画面」ボタンで画面の制御を解除してExcel状態に戻し、カスタマイズ後には「StiLL画面」ボタンで再び制御を実行します。不要になったら削除してください。

③「新規入力」ボタンを押すと、入力済み最終データの下のセルが選択されますので、プロジェクト名を入力してください。
「ランク」は4種類の入力用ボタンを利用してセットします。「担当」はセルのリストからセット、または直接入力します。
「開始日」「完了日」は、セルを選んだ状態で日付のコンボボックスを選ぶとセットすることができます。

④ プロジェクトが完了しましたら、「完成」にボタンで☆印をセットします。※担当順にソートしてスケジュールの重複程度を確認

※ILIホームページからも内容の詳細をご確認いただけます。URL：http://www.still.co.jp/HowtoUseMM.htm

プロジェクトデータ入力方法



「開始日」と「完了日」を入力すると、その期間のセルが黄色く変わります。プロジェクトが完了すると緑色になります。

・ダウンロードURL：**https://wn.cococica.com/ili-presentation/ProjectCon.xls**

※当フォーラムにご参加された方には、ハウツーテンプレート開始前にDL用URLが記載されたお礼メールをお送り致します。

※テンプレートをお使いいただける環境が無い方の為に、StiLL体験版をご用意しています。
必要な方はフォーラム終了後にお申し出ください。

「StiLL-X」新登場

■ Excelをもっと活用「StiLLボタン」の機能拡大と充実
・エンドユーザーコンピューティング推進
・スパイラル型開発(要件定義)が更にスムーズに

■ BI 開発ツールとして活用 StiLL+Xcelsius
・ダッシュボードシステムの実現
・Excel OLAP 確立

◆ ExcelをDBシステムとして
構築出来るような新機能の追加

・データの入力フォームの
テンプレートと連携機能
・Excelデータテーブルへの
新規登録・更新・削除
・Excelデータテーブルの
クエリーとマージ機能

◆ BI システムの実現 (Kit製品)
DBとExcel、Xcelsius連動

・ピボットテーブル制御
・ダッシュボード (Xcelsius)
と連動機能 (オプション)

※Xcelsius単体では販売はしていません。
「StiLL」のお客様は別途ご相談ください。

★ Excel DBシステム
・ボタンテンプレートの追加
・システムテンプレート追加
・上記用開発テンプレート

★ BI ダッシュボード開発ツール(オプション)
・Xcelsius (SAP製品OEM)
・システムテンプレート
・上記用開発テンプレート

	A	B	C	D	E	F	G
1	商品コード	商品名	単価	種別	原価	メーカー名	使用中
2	A101	枕	5000	A	1500	ﾆｼｶﾞﾜ	
3	A102	シーツ	5500	A	3000	ﾐﾅﾍﾞ	
4	A103	布団	12500	B	7000	ﾌﾘｽ	
5	A104	ぬいぐるみ	3500	B	2000	ﾆﾄﾐ	
6	A105	カバー	1200	B	8800	ﾆｼﾉ	
7	A106	TEST	3800	C	4200		

対象
元データ

■機能名：レコード取得（クエリー）
BtRecordQuery　　様々に加工・生成

Excelデータをいろいろな条件で取得することができます。項目選択、追加・JOINやグループ化など取得方法の指定が行え、Filter機能よりも使いやすく多機能なデータ取得機能です。

❶グループ化した合計値を取得
（種別ごとの単価合計）

種別	単価
S	N
グループ化	合計

レコード検索

種別	単価合計
A	10500
B	17200
C	3800

項目の選択・追加や、集計の設定などが行えます。

❸ 取得する項目を限定・項目選択と順番の設定が簡単!!

商品名	商品コード	単価	種別
S	S	N	S

レコード検索

商品名	商品コード	単価	種別
枕	A101	5000	A
シーツ	A102	5500	A
布団	A103	12500	B
ぬいぐるみ	A104	3500	B
カバー	A105	1200	B
TEST	A106	3800	C

アスタリスクを使う検索が可能です。

❷検索条件を指定してデータ取得

メーカー名
ﾆ*

レコード検索

・Filterと同じような書き方で検索が可能

商品コード	商品名	単価	種別	原価	メーカー名	使用中
A101	枕	5000	A	1500	ﾆｼｶﾞﾜ	
A104	ぬいぐるみ	3500	B	2000	ﾆﾄﾐ	
A105	カバー	1200	B	8800	ﾆｼﾉ	

商品名	商品コード	単価	種別
S	S	S	S

レコード検索

単価	種別
5000	A
5500	A
12500	B
3500	B
1200	B
3800	C

数値データを文字列データとして取得することもできます。

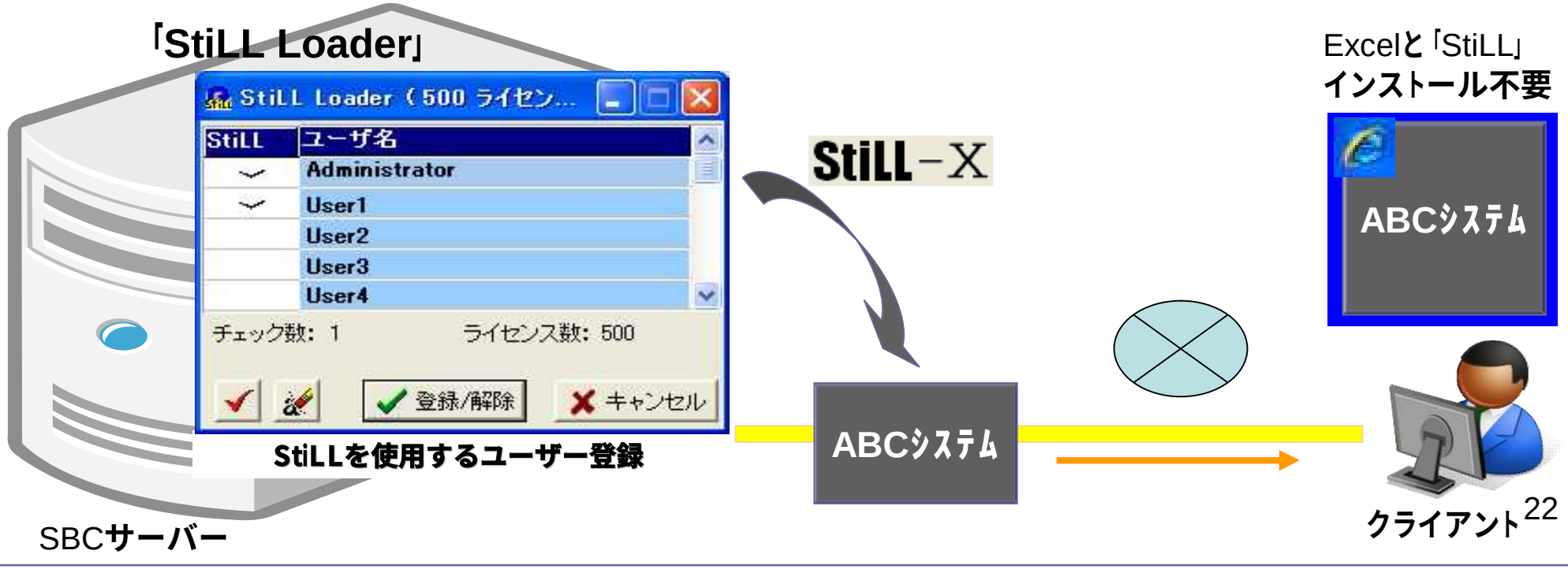
「StiLL-X」オプションプログラム
「StiLL Loader」

概要

①SBC環境 (Server Based Computing環境)
Go-Global
Citrix Presentation (旧 MetaFrame)
Sun Secure Global Desktop Software (旧 Tarantella)等
でStiLLを動作させるための
ツールです。

特長

①「StiLL Loader」を使うと
SBC環境でStiLLを動作させることが可能です
②StiLLを使用するユーザー管理が可能です



■「StiLL」コンテンツ ご紹介

StiLL オプション プログラム

■STSETODBC： ODBC名ソース名設定プログラム Professional 以上に同梱　無料

■StiLLマネージャー： StiLLのインストール制御　すべてのStiLLに同梱　無料

■StiLLスタート： StiLLアプリとExcelを分離独立制御プログラム　¥15,000/1部門(消費税別途)
※Developers版のみ同梱。

■StiLL Loader： SBC環境設定プログラム　¥300,000/1サーバー(消費税別途)

■StiLL Timer： タイマーによるプログラム起動　¥100,000/1システム(消費税別途)

■StiLL Mail： 送信用メールソフト　¥100,000/1システム(消費税別途)

StiLLの デモサイト

下記URLよりご覧ください。
http://www.still.co.jp/whatstill.html

StiLL 小冊子 ガイド

下記URLよりダウンロードしてご利用下さい。
https://wn.cococica.com/ili-presentation/SmallBookStiLL02.pdf

SAP と ILI 協業について

販売対象お客様
経営・販売・生産
企画・戦略室 等

協業体制

■SAPジャパン
- マーケティング、
  技術検証（主にXcelsius側）、
  コンテンツ

■アイエルアイ総合研究所
- マーケティング、販売、サポート、
  技術検証（主にStiLL側）

製品（コンセプト 手軽にBI 構築）

■ 名称 StiLL - Xcelsius
■ 既存StiLLにBIダッシュボード機能を付加
■ StiLLによってエクセルシートに集約されたデータをもとに、Excel上にてデータ分析と可視化を行う

SAPニュース

SAPとアイエルアイ総研、XcelsiusでOEMアライアンス締結

株式会社アイエルアイ総合研究所（東京都渋谷区、代表：内藤慶一、以下、アイエルアイ総研）とSAPジャパン株式会社（東京都千代田区、代表：ギャレット・イルグ、以下SAP）は、OEM契約を締結しました。

アイエルアイ総研は、2009年6月リリースのプログラム開発ツール「StiLL-X」v1.0 にSAP BusinessObjectsブランドのダッシュボード開発ソフトウエア「Xcelsius」をバンドルします。これにより、「StiLL-X」では、様々なデータソースからのデータ収集・加工・ダッシュボード作成が可能になり、企業内データのビジュアル化とシミュレーションを、ノンコーディングかつリアルタイムに行うことができるようになります。

「StiLL」は、Excelをプラットフォームとしたプログラム開発ツール。Excelにアドオンすることで、Webシステム、DBシステム、Excelベースシステム等の各システムの開発と、システム間のデータ操作を、ノンコーディングで実現します。IT Proや開発者以外のエンドユーザーが、自ら情報システムを開発することを主な目的としたソフトウエアです。

「Xcelsius」は、Microsoft Excelを活用したビジネスインテリジェンス・ダッシュボード開発ソフトウエア。分析データをフラッシュ表示することにより、よりよいユーザーエクスペリエンスを実現します。また、標準コンポーネント（グラフなど）とExcelワークシート関数の組み合わせで、ノンコーディングでフラッシュ開発が可能なため、よりよい開発者エクスペリエンスをも実現しています。

両ソフトウエアの連携により、「StiLL」のデータ収集・加工機能と「Xcelsius」のデータ可視化機能を生かし、データソースとBIプレゼンテーションをシームレスに結ぶシステムを、エンドユーザー自らが開発することが可能になります。シームレス連携により、リアルタイムデータを短時間でダッシュボード化することが可能になります。また、BI用データをスプレッドシートで扱うため、キューブ開発に伴うコスト高と機動性の悪さを避けることができます。

ダッシュボードで社内データを共有することで、経営者や部門責任者にとってのビジネス意思決定支援BIシステムを実現します。

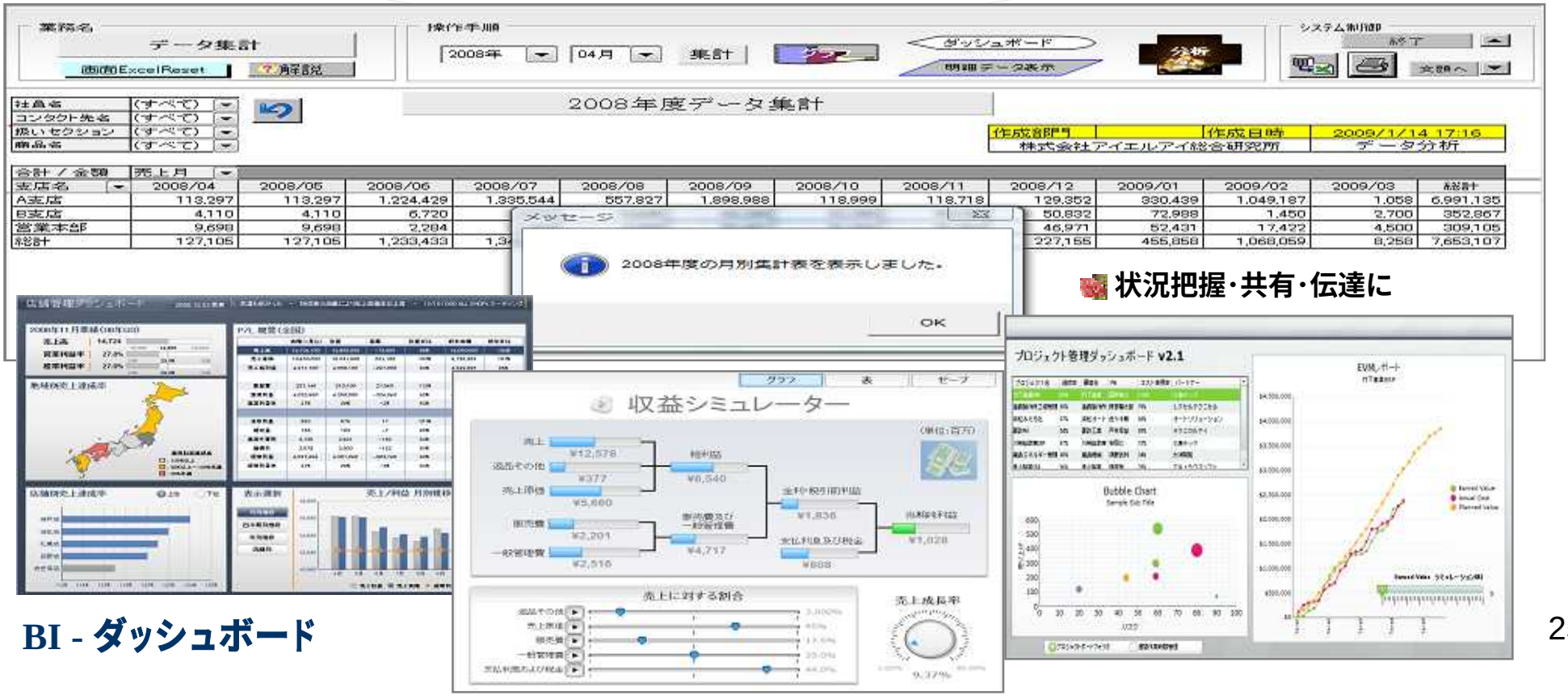
「StiLL」とその連携製品のご紹介　Xcelsiusと連携 したBI ツール

Excelプラットフォーム　エンドユーザーBI 自由自在!!

部門 BI システムツール「StiLL & Xcelsius」

■調査･分析･ソリューション

Excelと「StiLL」のOLAP機能と
「StiLL」の分析、開発系プログラム
言語不要のプログラム機能を利用



■状況把握･共有･伝達に

BI - ダッシュボード

■おわりに

今後の予定

◎「StiLL-X」 How to Useが2009/8/26からスタートします。
本格システム開発の切り口とIT活用リテラシーシステムのビジネステンプレート情報を
皆様にお知らせします。無料ダウンロードのものもあれば50000.-のものもあれば
何百万のものが有ります。上手にご活用下さい。よろしくお願いいたします。

・本格システム開発→Excelと「StiLL-X」活用で様々なソリューション実現します。
・活用リテラシー情報系システム→仕事便利システムです、ライトなシステムから
本格システムまで提供致します。

※「StiLL」パートナー様の製品も「StiLL-X」ホームページより販売する企画も準備する予定です。

◎次回事例研究フォーラムは9月4日
ERP+BI 事例 SAP Business One & TPICS生産管理 経営ダッシュボード事例
ILI総研 の「ERP基幹システム 連携デザイン 自由自在!!」
サンケイビル31F (SAP本社)「パシフィック」で実施します。ご参加お待ちしています。

◎「StiLL-X」事例 コンテストを2009/12/10に開催します。
今からご準備お願いします。 本格システム部門とリテラシー部門に分かれます。

これからのアライアンス推進

SIベンダー、SIerとのアライアンス
ERP、 基幹パッケージ、ミドルウェアパッケージとの連携
データ連携ツール・SBC環境プログラム等 ETC.

これからも「StiLL」との上手なお付合いを
よろしくお願い致します。